

本日のプログラム

- 浅田豊久 ガバナーのご挨拶
- 舟木いさ子 RRFCのご挨拶
- 安保満 ロータリー財団委員長のご挨拶
- 2018-19年度ロータリー財団委員会活動報告及び
2019-20年度確認事項
- DG & GGの申請状況について
- MOU締結と地区補助金プロジェクト実施上の注意事項
- 年次基金、恒久基金、ポリオ・プラス等、寄付のお願い
- 2020-21年度奨学生の募集について
- ポリオの現状 他
- 平和フェローシップ紹介、フェロー募集、18期生の紹介
- 質疑応答

ロータリー財団をもっと身近な存在に ～近くて便利～

国際ロータリー第2750地区
第1回ロータリー財団セミナー
2019年6月7日(金)



2019-20年度
国際ロータリー第2750地区ロータリー財団委員会

地区ロータリー財団セミナー

目標

ロータリー財団プログラムへの参加を増やす。

→ ロータリー財団プログラムを体系的に学ぶ機会

ロータリー財団に対する財政支援(寄付)を増やす。

→ 教育的であると同時に意欲を高めるものである必要

セミナーの目的

ロータリー財団についてロータリアンが学ぶ機会となる。

自分たちの財団であるという自覚と責任感を持つ。

ロータリー財団に対する誇りを培う。

「ロータリー財団をもっと身近な存在に」 ～近くて便利～

2018-19年度 寄付実績報告

・寄付実績(2019年5月17日現在)

年次基金：**752,764.41ドル**

(一人当たりの平均寄付額：**158.78ドル**)

恒久基金：**106,497.68ドル**

ポリオプラス：**215,780.40ドル**

その他：**15,960.06ドル**

寄付総額：**1,091,002.55ドル**

2009-2010年度以降の 寄付実績との比較(過去10年間)

年度別ロータリー財団への寄付実績一覧表

					2019/5/17現在
年度	ガバナー	年次基金	恒久基金	ポリ才他	総合計
2009-10年度	久邇 邦昭	\$544,233.45	\$73,671.67	\$181,107.78	\$799,012.90
2010-11年度	辰野 克彦	\$553,247.03	\$79,468.18	\$173,393.69	\$806,108.90
2011-12年度	片倉 章雄	\$560,804.21	\$123,633.29	\$139,079.34	\$823,516.84
2012-13年度	佐久間崇源	\$737,163.36	\$447,702.57	\$126,937.28	\$1,311,803.21
2013-14年度	舟木いさ子	\$767,763.78	\$369,396.27	\$136,023.64	\$1,273,183.69
2014-15年度	坂本 俊雄	\$768,398.22	\$96,920.86	\$145,800.70	\$1,011,119.78
2015-16年度	水野 功	\$755,326.41	\$101,680.96	\$220,202.03	\$1,077,209.40
2016-17年度	大槻 哲也	\$814,261.70	\$295,265.47	\$203,494.09	\$1,313,021.26
2017-18年度	猿渡 昌盛	\$807,565.59	\$288,713.09	\$160,147.18	\$1,256,425.86
2018-19年度	服部 陽子	\$752,764.41	\$106,497.68	\$231,740.46	\$1,091,002.55

2018-19年度 寄付実績報告

- 表彰(2019年4月30日時点での寄付実績による)

寄付3部門地区目標達成クラブ(42クラブ)

赤坂RC、みなとRC、銀座RC、日本橋RC、杉並RC、愛宕RC、世田谷RC、目黒RC、日野RC、八王子南RC、国分寺RC、三鷹RC、立川こぶしRC、武蔵国分寺RC、稲城RC、武蔵府中RC、調布むらさきRC、南RC、芝RC、新橋RC、サンライズ汐留RC、日本橋東RC、シティ日本橋RC、羽田RC、品川RC、大森RC、品川中央RC、田園調布RC、城西RC、広尾RC、六本木RC、世田谷中央RC、八王子RC、町田サルビアRC、飛火野RC、八王子北RC、小金井RC、昭島RC、国立RC、井の頭RC、昭島中央RC、たまがわRC

年次基金一人当たりの平均寄付額上位3クラブ (地区内平均 158.78ドル)

第1位: 東京三鷹RC	612.83ドル
第2位: 東京目黒RC	377.58ドル
第3位: 東京広尾RC	369.50ドル

寄付総額上位3クラブ (地区内平均 11,020.23ドル)

第1位: 東京南RC	49,614.05ドル
第2位: 東京世田谷RC	46,297.89ドル
第3位: 東京銀座RC	44,031.00ドル

2018－19年度 メジャードナー

メジャードナー(当該年度の達成者)

レベル1(10,000ドル以上)・・・7名

レベル2(25,000ドル以上)・・・4名

レベル3(50,000ドル以上)・・・0名

レベル4(100,000ドル以上)・・・1名

服部ガバナー年度の DDF配分額

・ 配分可能額

3年前の年次寄付額の50%	376, 873. 32ドル
恒久基金運用益の50%（暫定値）	59, 742. 12ドル
前年度からの繰越金（暫定値）	436, 597. 44ドル
配分可能額合計	977, 392. 15ドル

・ 配分額

地区補助金（特別支給金含む）	216, 955. 00ドル
グローバル補助金（6重点分野）	11, 200. 00ドル
ロータリー財団奨学金	60, 000. 00ドル
PB特別枠奨学金	0ドル
ポリオ・プラスへの寄付	100, 000. 00ドル
ロータリー平和センターへの寄付	50, 000. 00ドル
6重点分野（水と衛生、母子の健康、識字率の向上）	50, 000. 00ドル
配分額合計	468, 155. 00ドル

・ 次年度への繰越金

440, 682. 11ドル

※2019-20年度のDDF配分会議は、2019年3月26日に開催されました。

2018-19年度 地区補助金(DG)報告

- 地区補助金拠出額 200, 966ドル
- 承認件数 60件(当初は62件→2件中止)
- 1プロジェクト当たりの補助金平均額 3, 349ドル
(換算レート 104円 348, 296円)

2018-19年度 グローバル補助金(GG)報告

- グローバル補助金予算額 160, 000ドル
- 承認件数 3件
- 申請クラブ 東京世田谷RC
東京杉並RC(プライマリー以外)
東京世田谷南RC(プライマリー以外)
- 補助金支給(予定)額 22, 200ドル
- プロジェクト実施国 タイ、オーストラリア、コンゴ

2019-20年度

地区寄付目標

1. 年次基金への寄付 **会員1名 150ドル以上**
2. ベネファクター
(恒久基金への寄付が1,000ドルに達する寄付者)
会員99名以下のクラブ・・・**1名以上**
会員100名以上のクラブ・・・**2名以上**
3. ポリオプラスへの寄付 **会員1名 30ドル以上**
4. メジャードナー(レベル1～4) **地区で12名以上**
レベル1(\$10,000～24,999) レベル2(\$25,000～49,999)
レベル3(\$50,000～99,999) レベル4(\$100,000～249,999)
5. ポール・ハリス・ソサエティ新規加入者 **30名**
(毎年1,000ドル以上を寄付)

浅田ガバナー年度の DDF配分額

・ 配分可能額

3年前の年次寄付額の50%

412, 146. 12ドル

恒久基金運用益の50%（暫定値）

59, 742. 12ドル

前年度からの繰越金（暫定値）

509, 237. 15ドル

配分可能額合計

981, 125. 39ドル

・ 配分額

地区補助金（特別支給金含む）

290, 073. 00ドル

グローバル補助金（6重点分野）

160, 000. 00ドル

ロータリー財団奨学金

75, 000. 00ドル

PB特別枠奨学金

15, 000. 00ドル

ポリオ・プラスへの寄付

50, 000. 00ドル

ロータリー平和センターへの寄付

50, 000. 00ドル

配分額合計

640, 023. 50ドル

・ 次年度への繰越金

341, 101. 89ドル

※2019-20年度のDDF配分会議は、2019年3月26日に開催されました。

ロータリー財団関連 今後のスケジュール

- ①地区補助金の申請4月1日～6月15日
※但し、予算に達した時点で終了
- ②グローバル補助金の申請..... 随時受付
※但し、予算に達した場合は終了
- ③クラブ目標の入力5月1日まで(まだ大丈夫！)
- ④第1回ロータリー財団セミナー..... **6月7日(金)**
- ⑤ロータリー財団奨学生の応募 7月1日開始
- ⑥補助金実務者講習会.....**7月18日(木)**
- ⑦ロータリー財団月間11月
- ⑧第2回ロータリー財団セミナー.....2020年2月5日(水)
- ⑨2020-21年度補助金管理セミナー...2020年2月5日(水)
- ⑩2020-21年度MOU提出.....2020年2月6日～3月31日
- ⑪2020-21年度地区補助金の申請...2020年4月1日～6月15日

2019-20年度
第1回ロータリー財団セミナー
**地区補助金とグローバル補助金の
申請状況報告**

2019年6月7日(金)



2019-20年度
ロータリー財団委員会
補助金委員会

2019－20年度の 地区補助金(DG)の申請状況

1. 2019-20年度配分予算(DDF)

290, 073. 00ドル

2. 申請件数

53件(うち承認件数:40件)

3. プロジェクトの傾向

実施国: 日本41件、海外12件(pbg 7件(ミクロネシア2件、カンボジア3件、ベトナム2件、バングラディッシュ、ミャンマー、モンゴル、タイ、グアム、ポンペイ(仙台)各1件)

国内と海外の比率: 80:20

2019－20年度の グローバル補助金（GG）の申請状況

1. 2019-20年度配分予算(DDF)

160, 000ドル

2. 申請(予定)件数(2019年6月7日現在)

準備中 : 1件(28, 250ドル)

提唱者/地区の承認待ち : 1件(11, 000ドル)

TRFの承認待ち : 0件

TRFの承認(支払待ち) : 1件(22, 325ドル)

3. プロジェクトの傾向

実施国:ネパール、タイ、カンボジア、コンゴ、台湾
(2件)

2019-20年度のDG(地区補助金)、 GG(グローバル補助金)担当者

地区補助金担当

副委員長、千代田G、銀座・日本橋G担当



補助金委員長
島谷 恵介
東京世田谷RC



副委員長
高村 昌秀
東京山の手RC



千代田G担当
加茂 佳彦
東京新橋RC



銀座・日本橋G担当
小安 和夫
東京築地RC

地区補助金担当

京浜G担当、
山の手東G、
山の手西G担当



京浜G担当
勝山 宏則
東京品川RC



山の手東G担当
朝倉 信
東京渋谷RC



山の手西G担当
佐々木 悟
東京世田谷中央RC

多摩南G、
多摩中G、
多摩東G担当



多摩南G担当
小澤 春美
東京八王子南RC



多摩中G担当
平 雅徳
東京昭島RC



多摩東G担当
宮沢 源二
東京武蔵府中RC

グローバル補助金担当



副委員長
道田 淳
東京山王RC



中山 芳瑛
東京田園調布RC



洪 崇富
東京世田谷RC



黒川 潤
東京多摩RC

PBGグループ担当

Noel Boylan
ポンペイRC



2019－20年度の補助金に関する お知らせ

- ・補助金申請の審議状況
補助金申請は、現在受付中

D g 承認クラブ 資金管理実務講習会
7月18日（水）15時～ハイアットリージェンシー東京

以上

資金管理委員会

資金管理委員会委員長

委員会の役割

- 地区とクラブとの間で締結したMOUの管理
- 地区補助金(DG)の報告書のチェック

地区の覚書(MOU)

- MOUは地区補助金を適正に使用するという誓約書
(ハンドブック80～82ページ参照)
- MOUを締結するためには「補助金管理セミナー」に出席して提出致します。
- 2750地区98クラブ中96クラブ締結済みです。

チェックリスト

- 地区補助金用チェックリストは各クラブが実施するプロジェクトの内容・項目について自己審査的に活用するためのツール
- チェックリストの項目は過去の申請書や報告書において間違いが多かった項目を集めたもの
- 報告時用のチェックリスト(128～129ページ参照)は補助金報告書と共に提出する必要があります。
- 報告時に特に注意を要するのは次の項目

注意事項

- ロータリアンの経費（交通費・入場料・飲食費等）が見積もりから除外されているか（但し、医師・通訳・弁護士などの専門性がある場合には補助金の使用が認められる）
- 領収書の宛先はクラブ名になっているか
- 補助金管理口座は専用口座か（前年度と同一口座使用可）その場合、補助金管理口座の残高はゼロ”0”になっているか

注意事項

- 前年度と異なるプロジェクトか
- (学校等の場合には児童や生徒が毎年変わるため受益者が異なると考えてOK。
但し学年等の指定が必要)
- 報告書はプロジェクト終了1カ月以内の提出。5月31日までに提出されないと、次年度の補助金申請の承認が取り消される

年次基金・恒久基金 ポリオプラス 寄付のお願い

資金推進委員会
委員長 尾関 勇
(東京愛宕RC)

なぜ寄付が必要なのでしょう

寄附はロータリーを支える土台です。
The Rotary Foundation

寄附をすることは世界中の奉仕活動に参加していることです。

寄附は私たちの奉仕プロジェクトの大切な原資となっています。

私たちの奉仕活動資金は全て財団への寄付金です。

- ローターリー財団は私たちロータリアンの財団です。
- ローターリー財団は、皆様からのご寄付で成り立っています。
- 皆様のクラブが、国内外で奉仕プロジェクトを計画、実行される際に必要な資金は全てロータリー財団の資金が使われます。

寄付の使われ方

- 世界中の地域社会で、**平和の推進、水と衛生の改善、教育の支援、地元経済の促進、母子の健康改善、疾病の治療・予防**といった活動資金になります。
- 人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームの活動を支える**補助金**に生まれ変わります。
- ポリオプラスやロータリー平和センターの支援ほかの地区への寄贈のために使われます。

寄付を使うのは我々
ロータリアンです！

寄付をすることは世界中の奉仕活動に参加していることです。

- ロータリー財団は、皆様からのご寄付で成り立っています。
- 皆様からいただいた寄付は、世界中でいろいろなプロジェクトに有効に使わせていただいています。
- 皆様のクラブが、奉仕プロジェクトを計画、実行される際に、そのプロジェクトにロータリー財団の資金を直接使われることも大切なことです。が、皆様は、寄付をすることによって、世界中のプロジェクトに間接的に参加されているということをご承知おきください。

ロータリー財団への寄付についておさらいしてみましょう！

年次基金

1,000ドル以上の寄付者をポール・ハリス・フェローと言います。3年間利殖に回し、その運用益を運営費等にあてます。3年後に全額プロジェクトに使われます。

恒久基金

1,000ドル以上の寄付者をベネファクターと言います。
基金として積み上げ、元金には手をつけずにその運用益のみを使用します。

使途指定寄付

ポリオ・プラスへの寄付やグローバル・グラントへの拠出金が該当します。

シェア・システムによって、 年次基金は配分されます。

WF (World Fund) 国際財団活動資金

グローバル補助金 (G
G)
最も緊要なニーズに取り
組むプロジェクトに配分



世界中のロータリークラブ
で使われています。

50 : 50
シェア

年次寄付は、こ
の2つの活動資
金にシェアされ、
寄付年度の3年
後にいろいろなプ
ロジェクトに使わ
れます。

DDF (District Designated Fund) 地区財団活動資金

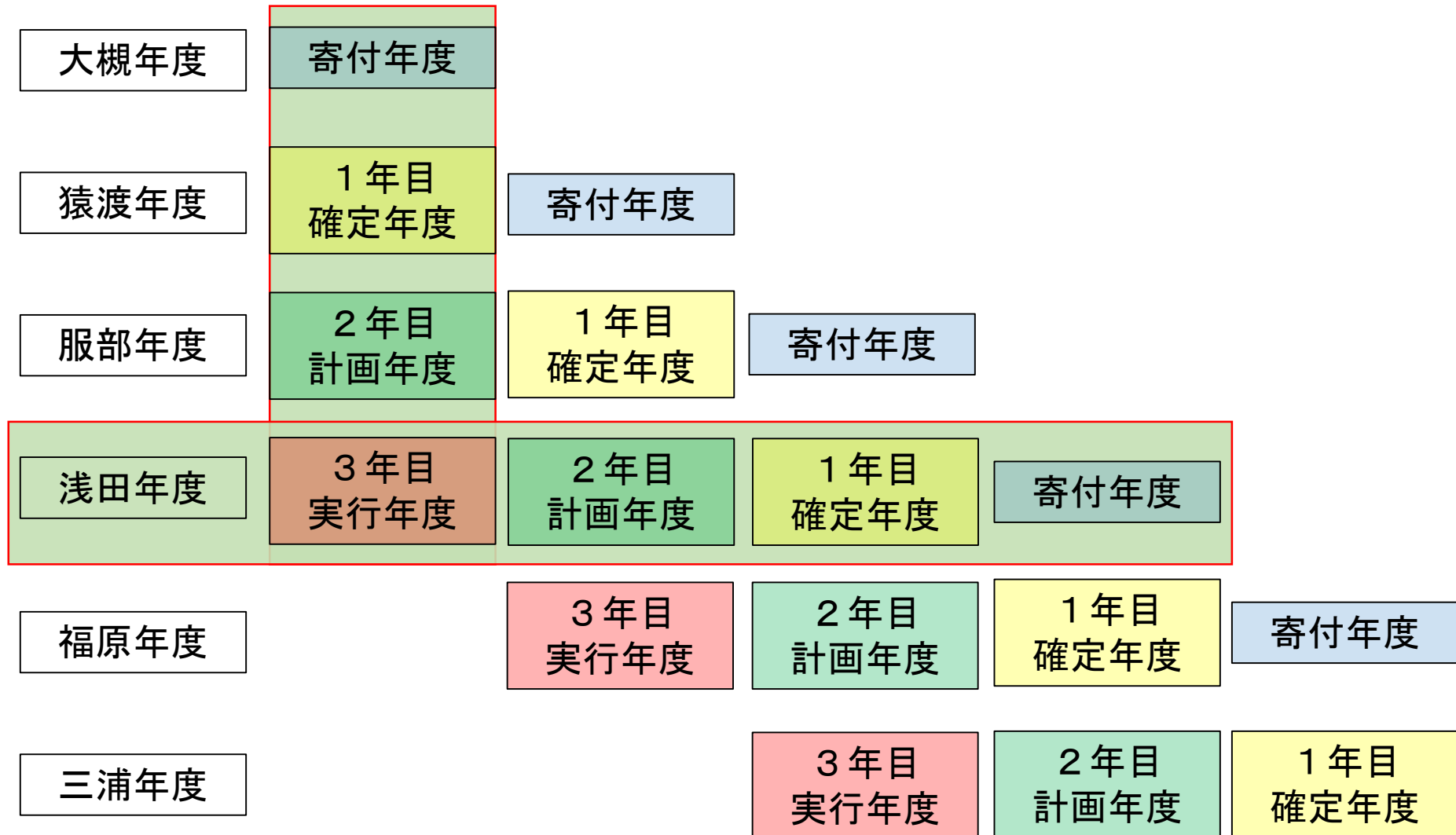
地区補助金 (D G)
グローバル補助金の地区負担分
ロータリー世界平和フェロー
シップ 他



地区内のロータリークラブで使
われています。

すべての寄付が、世界中で使われています。

ロータリー財団のシェアシステムによると、 2019-20年度はこのような年です。



2019-20年度 地区寄付目標



ロータリー財団月間は11月ですが、ぜひ年度
スタートして、早めにご寄付をお預けくださ
い
ましたら幸いです。

毎月変わるロータリーレートにご注意の上、
目標額のご寄付をよろしくお願いいたします。

国際ロータリー 第2750地区 2020年 秋入学対象
ロータリー奨学生募集

ロータリークラブでは、国際社会で活躍を
志す、新世代の人たちを応援しています。



奨学・学友・VTT委員会

ロータリー財団奨学生の歴史

1947年より国際親善奨学生として多国間で親善を主とした奨学生制度が始まりました。

元奨学生として元国連難民高等弁護官の緒方貞子さんや元宇宙飛行士の山崎直子さんが、ご活躍されています。

5年前の未来の夢計画より **6つの重点分野**に限った奨学生を輩出することとなり、**親善重視から重点分野の専門分野で長期的に持続可能な人材育成に対して支援する体制に変わりました。**



1. 目的

グローバル補助金を利用し、国際ロータリー第2750地区が独自に募集、選考、派遣を行います。

奨学生が海外留学を通じ、国際理解と親善を増進し、その国際経験と視野を持って、ロータリーが掲げる6つの重点分野に必要な知識と学力を身に極め、国際社会で貢献していくことを目的とします。

2. 奨学金の期間、奨学金の額

2-1 奨学金の期間: 1年間(大学院レベル)

2-2 奨学金の額: 30,000米ドル
(地区DDFより15,000米ドル
WFより15,000米ドル)

3. 募集人員

4名程度

6つの重点分野



平和と紛争予防・解決



疾病予防と治療



母子の健康



経済と地域社会の発展



水と衛生



基本的教育と識字率向上

4. 応募資格

4-1 次の要件を満たす者は、応募することができます。

- (1) **6つの重点分野**に関して研究する者に限られる。
- (2) **2020年4月**までに大学課程を修了しているか、終了が見込まれる者。
性別、未婚、既婚、年齢は問いません。
- (3) 受入国の言語に堪能であること(大学院に入学許可条件の語学力の検定レベルを取得していること。)
- (4) **大学院レベル**の教育プログラムで学ぶこと。
(**2020年秋入学対象者**に限る)
- (5) 受け入れ地区内のロータリークラブや地区の活動に参加できるように承認された受け入れ地区内の教育機関の近隣に住むこと。
- (6) 次のいずれかに該当すること
 - 1) 国際ロータリー第2750地区内に**本籍地**(Permanent Address),または**現住所**(Present Address)があること。
 - 2) 国際ロータリー第2750地区内に所在する大学または大学院に在学するか、または職場に常勤として勤務していること。

4-2 次の者は応募することができません。

◎ロータリークラブの会員及び事務局の職員。これらの者の直系親族（祖父母、両親、子、孫）および配偶者、養子。その他ロータリークラブの関係者。

◎既に希望する教育機関に在籍している者。

5. 奨学金給付の条件

(1) 奨学金の授与にあたって、ロータリー財団の掲げる諸条件を読了し、同意すること。

※必要な諸条件は、申請書に記載されています。

(2) 学業成績不良、行跡不良、報告書の不提出、その他奨学金給付の条件を満たせなくなった場合は、奨学金の支給は打ち切られます。（すでに支給されている場合は、返金していただきます。）

(3) 奨学期間終了、または帰国後は、必ず派遣元ロータリークラブとの交流を保ち、また、要請により国際ロータリー第2750地区、および地区内ロータリークラブに留学の成果を報告するものとします。また、国際ロータリー第2750地区の学友会に加入していただきます。

6. 応募方法

6-1 留学希望大学院の特定

- 1) 留学先は、ロータリークラブのある国、地域に限られます。
- 2) 応募者は、すでに合格しているか、またはこれから受験する大学1校を特定します。
- 3) ロータリー奨学生への応募後に志望校を受験する場合、留学先大学院の**合格通知書**は2020年4月15日迄に取得して下さい。

6-2 応募の方法

応募は、申込書に記入の上、次のどちらかにE-mailで提出します。

- 1) 国際ロータリー第2750地区内でいずれかの自宅または職場のあるロータリークラブ
 - 2) 国際ロータリー第2750地区ロータリー財団奨学学友VTT委員会
- ※応募いただいたロータリークラブに派遣国側のスポンサークラブになっていただきます。直接R財団奨学学友VTT委員会にお申し込みの場合は、お住まいや会社のある地域のロータリークラブをスポンサークラブとして指定させていただきます。

6-3 応募の期間

応募の受付は、**2019年7月1日～2019年10月31日**までとします。

7. 選考

(1) 第1次選考

2019年11月9日(土)にR財団奨学学友VTT委員会による第1次選考(面接)を行いません。場所(大田区蒲田)、時間等は、後日連絡します。

※スカイプ等の遠隔での選考面接は一切行っておりません。

※合否判定通知予定日 2019年11月12日(火)

※第1次選考(面接)では、4名の合格者、並びに2名の補欠者(順位を決めます)を選考します。

(2) 申請書のプレチェック ロータリー財団本部における書類審査 2019年11月25日～12月10日

(3) 第2次選考(最終選考)

日程は12月初旬を予定。

第2次選考は、福原ガバナーエレクトが面接を行います。

8. 合格から派遣までの流れ

- (1) 最終選考で合格した者は、受入地区にホストクラブの依頼をします。
- (2) ロータリー財団本部にオンラインでGG申請書を提出します。その際に、入学許可を証明する書類(電子ファイル)を添付します。
- (3) 2020年6月頃にTRFから承認があり、奨学金の受給が決定します。
- (4) 渡航し、9月からの学業開始に備えて、生活の準備を行ないます。

9. 注意

- (1) 承認が下りる前に支払った費用については、奨学金の対象になりません。特に、往復航空券代、保険料等の支払いに注意してください。
- (2) 地区が主催するオリエンテーションへの出席が義務付けられています。
- (3) 奨学生は終了後に最終報告書を提出しなければなりません。
 - 1) 学業における成果、およびこの成果が重点分野にどのように関連するかについて
 - 2) ロータリーと地域社会への関与について
 - 3) 収支明細と75米ドル以上の領収書

【問合せ先】

国際ロータリー第2750地区

ロータリー財団奨学学友VTT委員会

**〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝
公園ビル3階**

E-mail. sekine@rid2750.org

FAX. 03-5472-2750

2018-2019年度 ロータリー奨学生 派遣中

武見 綾子さん



疾病予防と治療

国際的な感染症対策の実現に向けて

ハーバード大学
東京愛宕 R C ⇒ 7930地区

大津 璃紗 さん



基本的教育と識字率向上

すべての子どもが学ぶ権利を保障され
希望をもって育つ社会へ

ペンシルバニア大学
東京三鷹 R C ⇒ 7450地区

石田 ともみさん



平和と紛争予防/紛争解決

平和で持続可能な社会を創る
リーダーとなるために

ケンブリッジ・ジャッジ・ビジネス・スクール
東京城西 R C ⇒ 1080地区

近藤 隆平さん



疾病予防と治療

新たな健康診断による
予防医療の向上に向けて

シカゴ大学
東京世田谷南 R C ⇒ 6450地区

元橋 一輝 さん



水と衛生

水と衛生に不自由しない
世界の実現へ

タフツ大学
東京あけぼの R C ⇒ 7930地区

小林 可奈さん

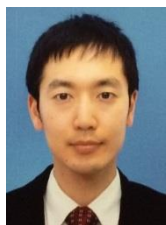


疾病予防と治療

健康であることが当たり前の世界を

ジョンズ・ホプキンス大学
東京山の手 R C ⇒ 7620地区

2019-2020年度 ロータリー奨学生 派遣予定



神徳 隆之さん



疾病予防と治療

世界の「防ぎ得る死」を減らす
～熱帯医学×救急医学～



ロンドン大学衛生熱帯医学大学院
東京愛宕 R C ⇒ ロンドン R C (1130地区)



木内 萌乃さん



平和と紛争予防/紛争解決

紛争地における心理的支援



エセックス大学大学院
東京小金井 R C ⇒ 1240地区



後藤 正太郎さん



水と衛生

世界中の子どもたちが下痢症で
命を落とさない世界を実現



ロンドン大学ユニバーシティカリッジ
東京山王 R C ⇒ 1130地区



稲垣 日菜子さん



母子の健康

母子の健康を守る
命を大切にする世界を



ロンドン大学ユニバーシティカリッジ
東京井の頭 R C ⇒ 1130地区

**ロータリーで支援した浄財は長い年月を
経て将来を担う世界で貢献する人材の為
に確実に生かされていきます。**

ポリオとは

- ・正式名称「Poliomyelitis」
日本名「急性灰白髄炎」 一般名「脊髄性小児麻痺」
- ・ポリオウイルスによって、人から人へのみ感染する。
- ・ウイルスには自然界に存在する野生株ウイルスと人工的に作られたワクチン株ウイルスがある。
- ・手足が麻痺、筋肉が萎縮して極端に細くなる。
呼吸筋が侵され自発呼吸が出来なくなる事もある。
- ・治療法はなくワクチンによる予防のみが有効である。
- ・日本では1960～61年をピークに、その後ワクチン投与が定期的に行われ、2000年に根絶が宣言される。

2007年の規定審議会で、ポリオ根絶を国際ロータリーの最優先の目標にすることが承認される。



ポリオワクチン



経口生ワクチン

ポリオウイルスの病原性を弱めてつくったワクチン。ポリオに感染した時とほぼ同様の仕組みで強い免疫が出来る。まれにポリオを発症する事がある。

経口投与なので訓練を受ければ資格のない人でも投与出来る。



不活化ワクチン

ポリオウイルスを不活化（＝殺し）病原性を無くし免疫つくるのに必要な成分を取り出したワクチン。ウイルスとしての働きはないので、ポリオを発症する事は無い。

注射による投与なので、医師等資格のある人でないと投与出来ない。



ポリオプラスプログラム

1985年、ロータリーは、全世界で
ポリオの根絶をめざす
「ポリオプラスプログラム」
を設置しました。

ポリオプラスの「プラス」の意味は、最初はチフスや破傷風等の5つの伝染病のことを指していましたが、その後、ポリオの研究によって得ることのできた多くの研究結果のことを指すようになりました。

GPEI: 世界ポリオ根絶推進活動 Global Polio Eradication Initiative



1988年 ロータリーがポリオプラスプログラムに、寄付目標の倍以上である2億4700万ドルを集めたことをきっかけに、世界中の子供たちにポリオの予防接種を提供し、世界からポリオを根絶する事を目的に設立される。

〈パートナー団体〉

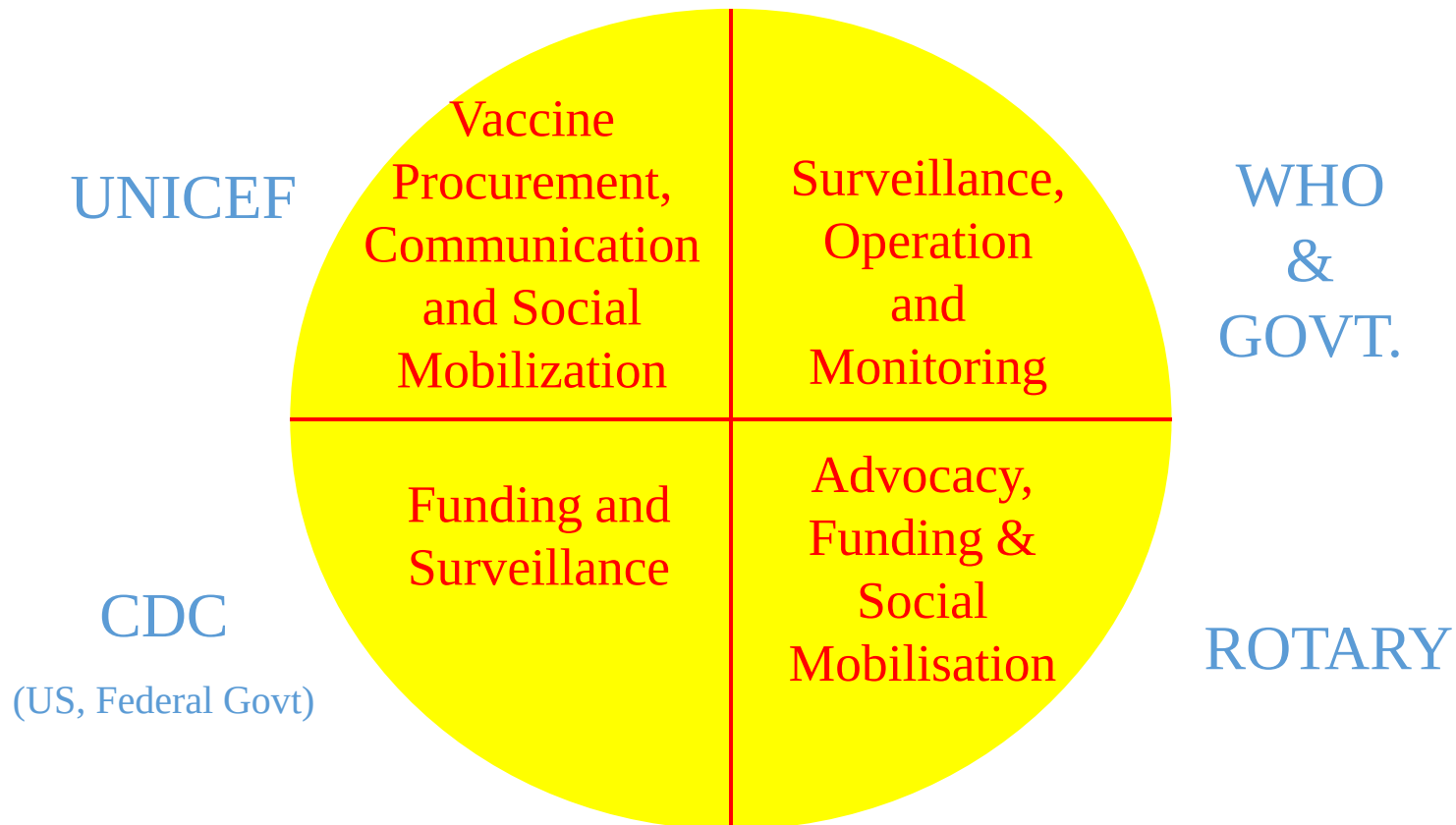
- WHO（世界保健機構）
- UNICEF（国連児童基金）
- CDC（米国疾病対策センター）
- RI（国際ロータリー）



U.S. Centers for Disease
Control and Prevention



Global Polio Eradication Initiative



3 COUNTRIES STILL ENDEMIC FOR POLIOVIRUS



野生株による ポリオ発症件数の推移



	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013
アフガニスタン	7	21	14	13	20	28	17
パキスタン	8	12	8	20	54	306	93
ナイジェリア	0	0	0	4	0	6	53
その他	0	0	0	0	0	19	256
合計	15	33	22	37	74	359	419

ポリオプラス委員会からの4つのお願い

- ① クラブでポリオ根絶のイベントを行ってください。
- ② 募金箱を活用して下さい。
- ③ 支援企業になって下さい。
- ④ 卓話に呼んで下さい。



2019-20年度

第1回ロータリー財団セミナー資料

平和フェローシップ委員会
2019.6.07



ロータリー平和センター プログラムとは

平和の構築、紛争の解決の分野で
国際的に活躍する人材を育成する
ことを目的とした奨学金プログラム

提携大学

世界の平和センター（世界の7大学に6カ所の平和センター）

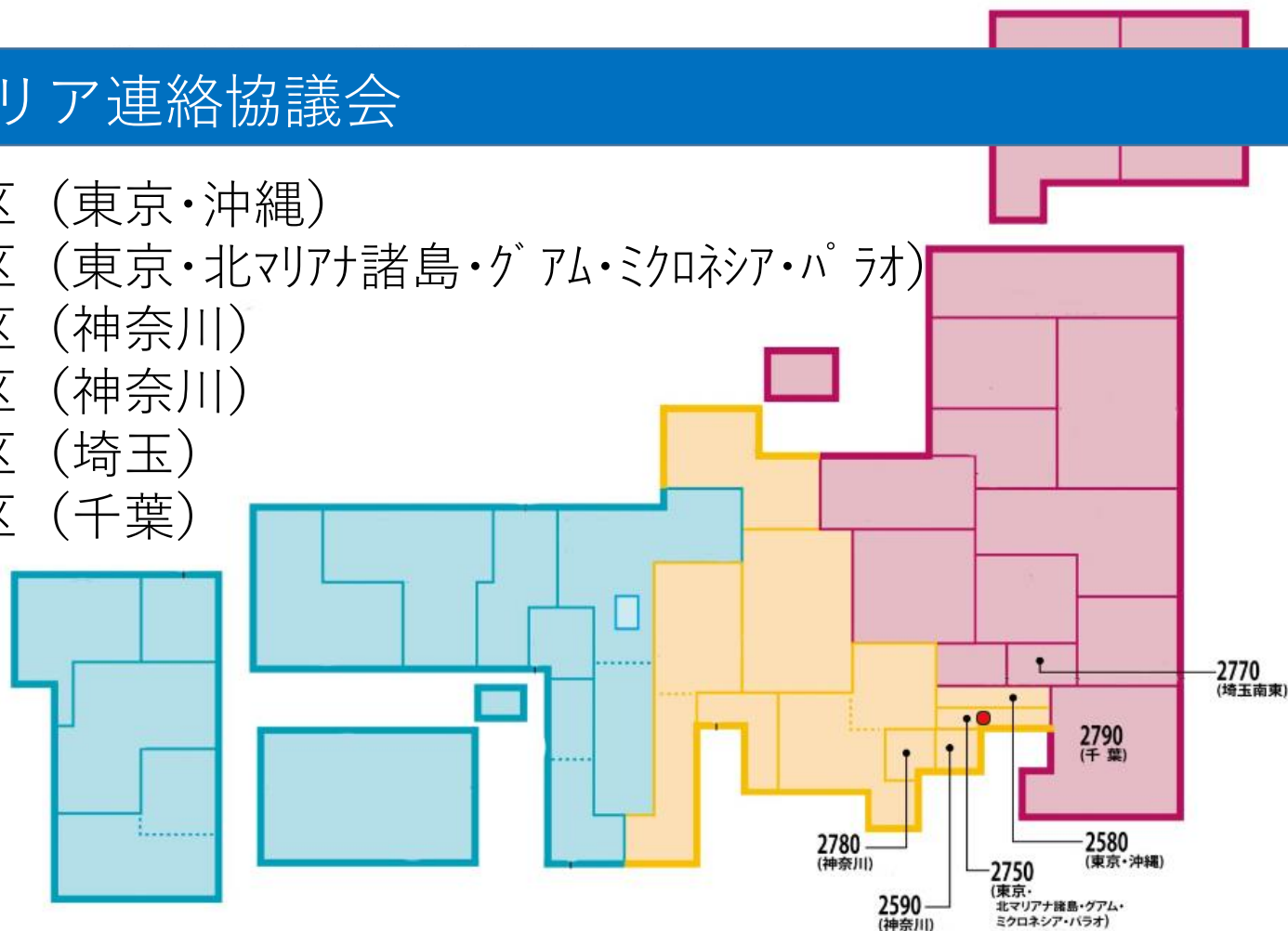


平和フェローシップ・プログラムの種類

プログラムの種類	修士号取得プログラム	専門修了証取得プログラム
プログラムの目的	明日のリーダーを育成	今日のリーダーを強化
プログラムの期間	15～22ヶ月間	3ヶ月
平和センターの数	5	1
プログラム参加人数	最高50人 (各センター10人まで)	最高50人 (3ヶ月間のコースを年2回 各25名まで)

ホストエリア連絡協議会

- 2580地区 (東京・沖縄)
- 2750地区 (東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)
- 2590地区 (神奈川)
- 2780地区 (神奈川)
- 2770地区 (埼玉)
- 2790地区 (千葉)



平和フェロー第16期生



フェロー出身国

ブラジル
コロンビア
アメリカ
ガンビア
インド
スリランカ
オーストラリア 2 名
ポルトガル

平和フェロー第17期生



フェロー出身国

コロンビア	2
名	
ブラジル	
アメリカ	2
名	
イタリア	
ガンビア	
南スーダン	
オーストラリア	

ICUロータリー平和フェロー18期生 合格者リスト

(苗字のアルファベット順)

	First Name	Last Name	ヨミガナ(仮) 名前・苗字	国籍	性別	生まれ年
1	Wisdom	Addo	ウィズダム・アド	ガーナ	M	1982年
2	Ibrahim	Bah	イブラヒム・バー	シエラレオネ	M	1987年
3	Daniela	Bertone	ダニエラ・ベルトネ	アルゼンチン	F	1981年
4	Priyanka	Borpujari	プリヤンカ・ボルプジャリ	インド	F	1985年
5	Derek	Chin	デレク・チン	アメリカ	M	1984年
6	Abigail	Connolly	アビゲイル・コノリー	イギリス	F	1982年
7	Lai Yuen	Looi	ライ ユエン・ルイ	マレーシア	F	1990年
8	Jaclyn	McAlester	ジャクリーン・マカレスター	アメリカ	F	1988年
9	Trang Thi Nhu	Nguyen	チャン ティ ヌ・ヌエン	ベトナム	F	1991年
10	Elkin	Salcedo	エルキン・サルセド	コロンビア	M	1976年

**世界でよいことをするために、
ロータリー財団への思いを共有して、
つながりを大切に活動して行きましょう！**



1年間、よろしくお願いします。